

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 8日 更新

事務事業名		議会広報広聴事業		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展				
総合計画体系	政策	1	自治の健全	所属部	議会事務局	課長名	九重 浩光	
	施策	2	行政経営の推進・改革	所属課	議会事務局	担当者名	園田 一生	
	業務分野	10	開かれた議会の推進	所属班	議会班	(内線)	1312	
予算科目		会計一般	款 1	項 1	目 1	事業連番	10930	法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	議会活動を広報広聴する事業と議会広報調査特別委員会の活動費である。 ・議会広報紙関係…年4回「議会だより」を発行する。令和元年5月発行分からタブロイド判の全ページカラーにて様式の変更を行った。また、令和2年から年1回中学生用「議会だよりきずなJr版」の作成を行っている。 ・ホームページ関係…合志市発足と同時に市のホームページが開設されたことに伴い、議会情報も掲載し運用を開始。議会概要、議会からのお知らせやお祝い、議員名簿、定例会の日程や一般質問の内容、審議結果、会議録、議会だより、議会カレンダー等を掲載している。 ・本会議のインターネット配信関係…平成25年9月定例会から本会議のインターネット配信(ライブ・録画中継)を開始。議会の審議の様子は自宅にいながら見ることができる。 ・令和6年度は1泊2日で所管事務研修(広島県廿日市市、広島県呉市)を実施した。
【業務の流れ】	・議会広報紙関係…編集作業は、毎定例会(年4回)後に議員で構成する議会広報調査特別委員会を4回程度開催し、原稿依頼や収集、紙面レイアウトなどを行い、印刷業者へ発注し印刷する。 ・ホームページ関係…議会概要、議会からのお知らせ・お祝い、議会カレンダー、議員名簿、定例会の日程や一般質問の内容、審議結果、会議録、議会だよりを掲載し随時更新。定例会の会期中にはX(旧ツイッター)で随時情報を提供。 ・本会議のインターネット配信関係…議場に設置したカメラで撮影した定例会本会議の映像を、インターネットで配信する。
【主な予算費目】	旅費(費用弁償、普通旅費)、需用費(印刷製本費)、委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

議会広報紙「きずな」を年4回発行し、ホームページにも掲載した。また、中学生用議会だより「きずな Jr版」の発行を行い、本年度からホームページに掲載も行った。ポスティング委託により全戸へ配布したほか、市内公共施設に設置した。本会議のインターネット中継配信(ライブ・録画中継)を実施した。議会広報調査特別委員会の視察研修は隔年で実施しており、令和6年度は1泊2日で所管事務研修(広島県廿日市市、呉市)を実施した。また、月に中学校と議会広報委員との懇談会を実施した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

例年と同じく、議会広報紙の発行・ホームページでの情報発信・本会議のインターネット中継の配信を行う。

③予算の主な増減の理由

議会広報調査特別委員会所管事務調査の隔年実施に伴う旅費(費用弁償)の減

成果指標

ア 議会だよりを読んだ

イ インターネットアクセス数

(単位)

データ取得方法

%

回

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア %		45.1	41.5	60	42.4	60	60	60	60
イ回		14,092	20,911	15,000	14,927	15,000	15,000	15,000	15,000
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	4,400	4,820	7,978	6,457	9,382	9,964	9,382
(A) 事業費計	千円	4,400	4,820	7,978	6,457	9,382	9,964	9,382	9,964

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

議会広報紙関係…定例会ごとに発行する議会だよりについては、6人の委員の意見を集約し、分かりやすい紙面づくりに努められている。その結果徐々に内容も充実してきているが、その成果が市民の関心を高める結果に直結していないと考えられる。市政及び議会に対する関心を高めるために、議会及び議員活動の活性化と議会事務局の充実を図る必要がある。  
 ホームページ関係…会議録検索システムについては、ホームページ掲載まで約3カ月の期間を要しており、情報提供の遅れに課題はあるが、会議録作成に約3カ月間がかかるため、困難な状況にある。  
 本会議インターネット配信関係…本会議を傍聴できない市民等が本会議を視聴するため平成25年度から導入。昨年度よりもアクセス数は増加しているが目標は達成できなかった。しかし、開かれた議会づくりに貢献できている。今後は、より多くの市民等にアクセスしていただくようPRを行っていく。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)